



防災・衛生説明会

2023年5月12日（金）





北大祭事務局 衛生担当からの説明

防災・衛生説明会



榆陵祭における 衛生管理について

日時:5月12日(金)18:45~

場所:高等教育推進機構E301

発言者:榆陵祭事務局衛生担当 武藤 和

流れ

1. 食品を取り扱う人に関する注意事項
2. 調理に関する注意事項
3. その他重要な注意事項
4. 食中毒を予防するために
5. 仮設水道・簡易水道について

実際にあった
集団食中毒の
事例1

地域のお祭にて、冷やしきゅうりを提供



700人以上に下痢・腹痛の症状



腸管出血性大腸菌「O157」が検出

実際にあった 集団食中毒の 事例2

大学祭前日、クレープの皮を生地から
大量に作り置き・常温放置



クレープの皮で黄色ブドウ球菌が増殖し、
70人以上に腹痛・嘔吐の症状



緊急で全企画中止



翌年は飲食提供全面禁止

なぜ、食中毒が発生したのか

事例1: 冷やしきゅうり

- 漬け込む際に、きゅうりを屋外で2～3時間常温放置
- 1つの容器で洗浄を行わずに大量に漬け置きを行う
- 調理者のほとんどが手洗い時に石鹼を使用して手洗いをしていない

事例2: クレープ

- 前日から、クレープの皮を大量に作り置き・常温放置

食中毒予防の
ための三原則

◆つけない

◆ふやさない

◆やっつける

食品を取り扱う人に関する注意事項

- エプロン・三角巾・調理用使い捨て手袋・不織布マスクを着用してください
- 調理前や食品に触れた後、調理に関係のないものに触った後は必ず手指の洗浄・消毒をしてください
- 金銭を扱う人は絶対に調理に参加しないでください
- 体調の悪い人は絶対に調理に参加しないでください
- 爪を短く切り、マニキュアを落とし、指輪、ピアスなどのアクセサリー類を外してください

調理に関する注意事項①

- 前日からの仕込みや調理・作り置きは絶対にしないでください
- どのような場合であっても肉・魚介類の切り分けはできません
- 食品を切り分ける場合は必ず提供する当日に給排水設備のある清潔な屋内で行ってください
- 作業を行う場所は団体内で統一し、団体責任者、副団体責任者、防災・衛生指導者、団体会計いずれかの立会いの下で行ってください
- 肉・魚介類・卵・乳製品類は必ず冷蔵庫に保存してください
- 食品の常温放置は厳禁です

調理に関する注意事項②

- 一度に大量に調理せず、こまめに調理してください
- 食品を解凍するときは冷蔵庫・クーラーボックス・電子レンジを使用して解凍してください
- 使用食品リストに記載していない食品は絶対に提供しないでください
- 調理用使い捨て手袋を使用する場合でも食品に直接接触らず、調理器具を用いてください
- 調理用使い捨て手袋は2時間以内に新しいものに交換するようにしてください
- 加熱後の食品は食品の種類に関わらず、切り分け等の加工をしないでください。

その他重要な注意事項

- 屋外で食品を提供する団体はテントの両側面、背面の3面を覆う横幕を張ってください
- 屋外で食品を提供する団体は必ずテント内に簡易水道を設置してください
- 売り歩き、来場者への試食・試飲の提供は禁止されています
- 調理器具は必ず1時間ごとに洗剤を用いて洗浄・消毒してください
- 卵・乳製品を調理した器具は20分ごとに洗剤を使用して、洗浄・消毒してください
- 調理した食品の保存は2時間以内にしてください
- 来場者には食品をイートインスペースで食べるよう呼びかけ、絶対に持ち帰らないように周知してください

食中毒を予防するために

- 一人一人が食中毒はいつ起こってもおかしくないという意識が重要です
- 前日からの仕込み・調理・加工や作り置きは絶対に行わないでください
- 調理をする役とその他の役割は必ず分けてください
- 屋外区画では簡易水道を必ず設置してください
- これらの事項を団体責任者・副団体責任者・団体会計はじめ、団体構成員全員に徹底して周知してください
- 参加団体用公式Webサイト「リンクページ」▶「榆陵祭衛生基準」
<https://nire.hokudaisai.com/terms/eisei.php>

仮設水道・簡易水道について

仮設水道

高等教育推進機構北側と南側の2か所に設置される共用の水道

簡易水道

区画内で団体構成員の手や調理器具を洗浄するために設置するもの

簡易水道の設置に必要なもの

➤コック付きポリタンク

➤石鹼

➤机

➤ペーパータオル

➤バケツ

- 屋外で食品を提供する団体は必ずテント内に簡易水道を設置してください
- 調理器具や手の洗浄に用いる際に使用してください
- **必ずすべての物品は各自で用意してください**

※本スライドは説明会終了後修正しました。簡易水道に使用する”机”は榎陵祭事務局は用意いたしません。机につきましても各自で用意するようお願いいたします。不備があったこと深くお詫び申し上げます。榎陵祭2023防災・衛生ガイドブックには正しく表記しております。



仮設水道

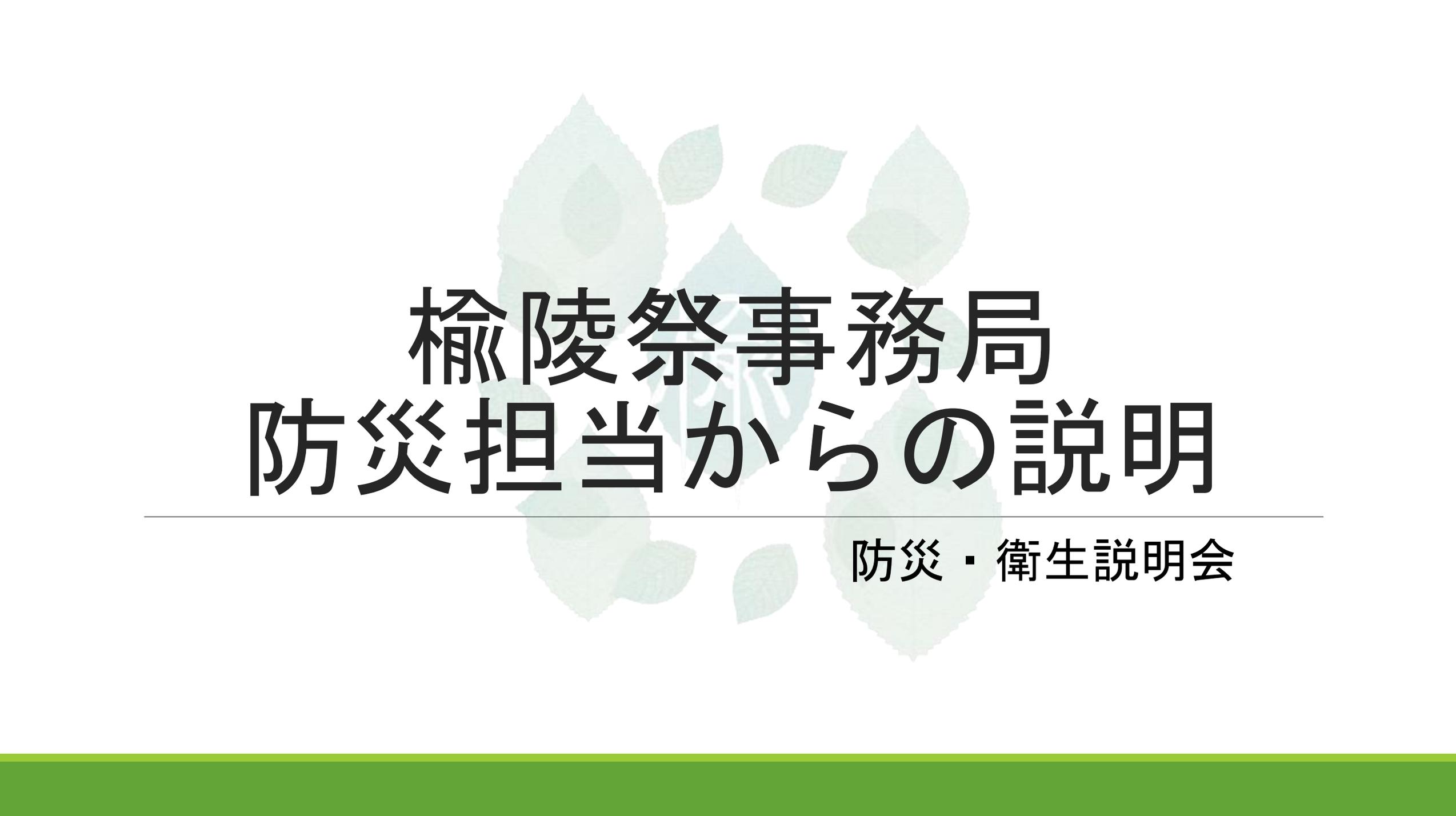
- 高等教育推進機構の北側と南側に設置される水道
- 榆陵祭期間中は高等教育推進機構正面玄関横の水道は使用できません
- 調理器具の洗浄に限ってご利用ください
- 決して食品を扱わないでください
- 仮設水道に固形物を流さないでください
- 調理器具に固形物が付着している場合は、あらかじめ区画内で取り除いてください



お問い合わせ

榆陵祭事務局衛生担当 武藤 和

MAIL: eisei@hokudaisai.com

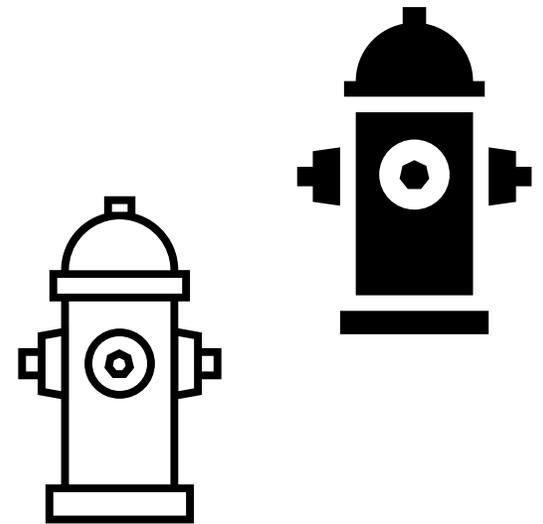
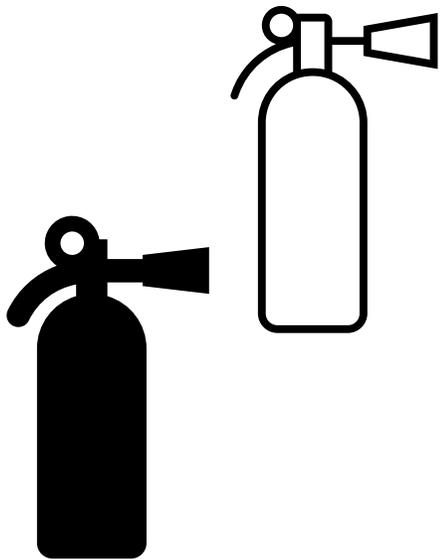


榆陵祭事務局 防災担当からの説明

防災・衛生説明会

榆陵祭における防火対策について

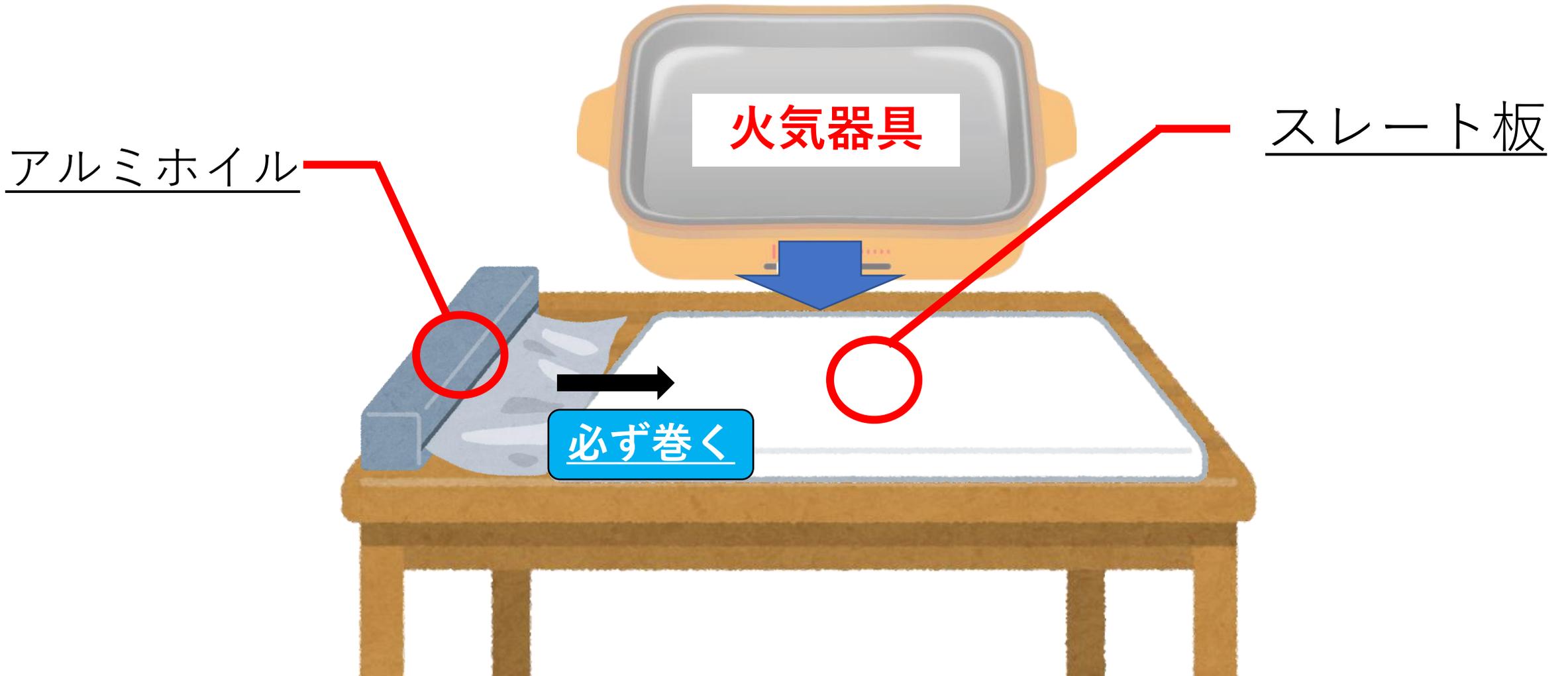
榆陵祭2023実行委員会事務局
防災担当

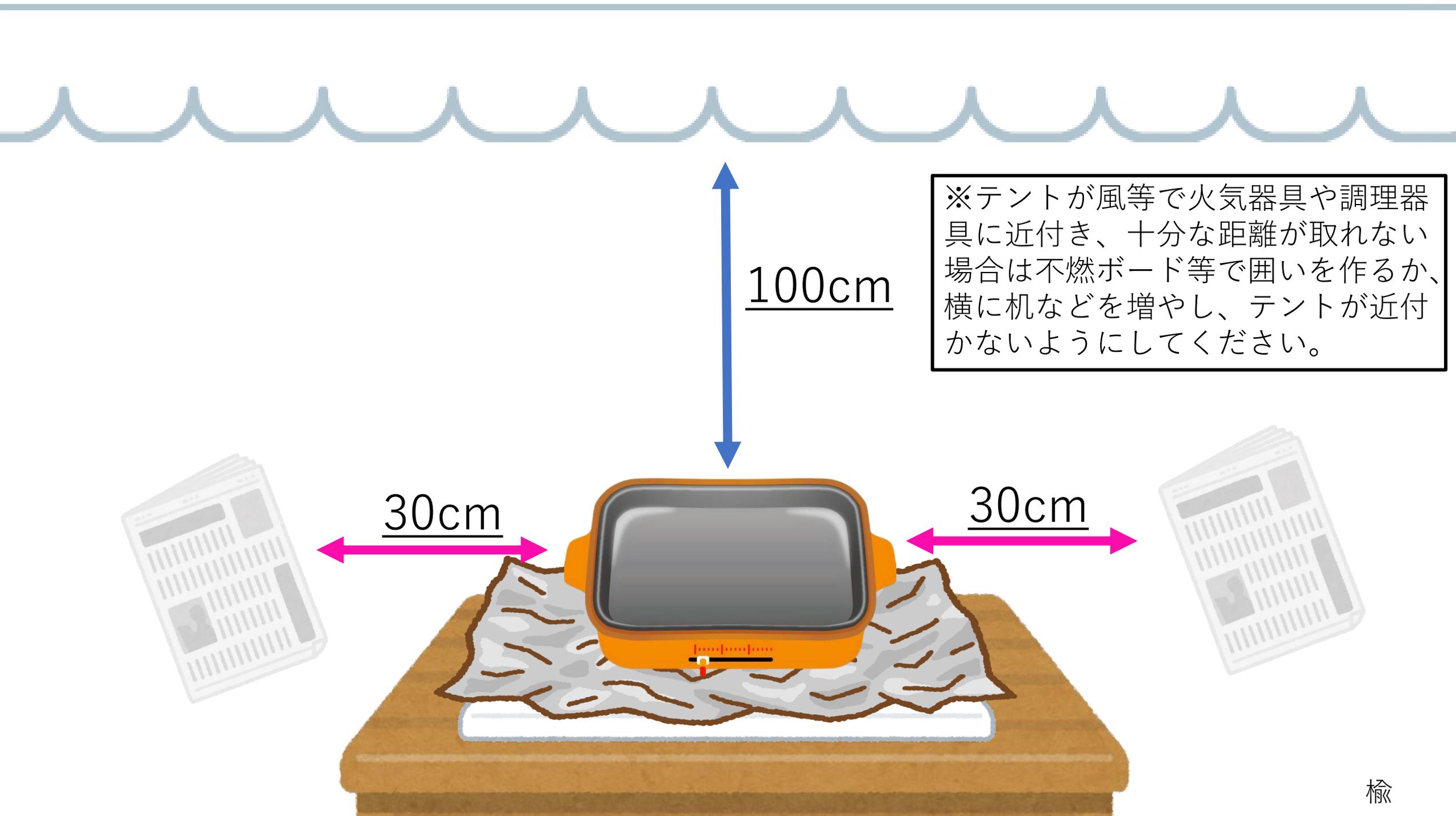


内容

- 防火のための基本事項
- 消防署から指摘の多い事項
- 炭火使用に関する事項
- ガソリン使用に関する事項
- ガソリン漏れ対応に関する事項
- 発電機使用に関する事項
- プロパンガス使用に関する事項
- 消火器に関する事項
- 投光器と可燃物の距離
- 当日特に注意していただきたい事項
- 自己点検チェックシートに関する事項
- 防災・衛生テストについて
- 防災事項に関する確認書について
- レントオール説明会について

防火のための基本事項





※テントが風等で火気器具や調理器具に近付き、十分な距離が取れない場合は不燃ボード等で囲いを作るか、横に机などを増やし、テントが近付かないようにしてください。

100cm

30cm

30cm

消防署から指摘の多い事項①

- 火気器具（熱を発する機器）とテント・装飾品が十分離れていない

→ **椅子、荷物などを使って離隔**

- 可燃物が火気器具周辺に散乱している

→ **定期的な掃除で清潔な環境を維持**



消防署から指摘の多い事項②

- ドラムコードを巻いたまま使用している

→ **ドラムコードは必ずほどいて使用**

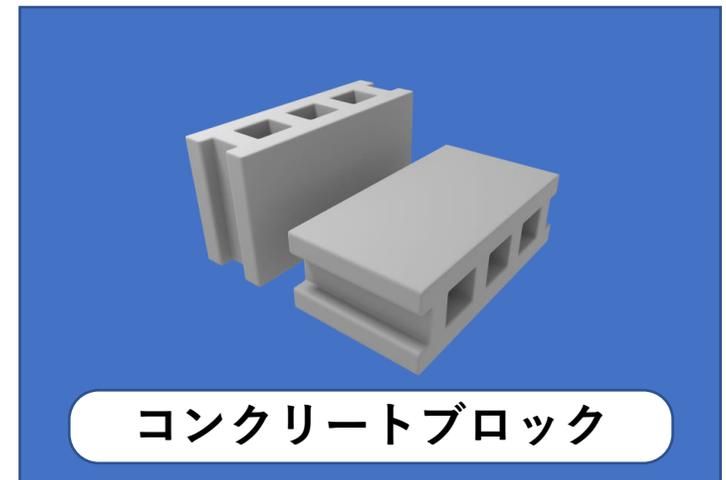
- ドラムコードが区画の外にはみ出している

→ **天候不良時危ないので必ずテント内に**



炭火使用に関する事項①

- 火力が強いので十分注意して扱う
- 脚が低い場合（50cm未満）
必ずコンクリートブロックを利用



※北大祭事務局が貸し出しております※

炭火使用に関する事項②

- 芝生の上で器具を扱わない
- 火消しつぼ、消火用バケツを必ず用意
- 消火方法について事前に必ず確認

参考：広島市「消防」 <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/shobo/12228.html>



※各団体に用意してください※

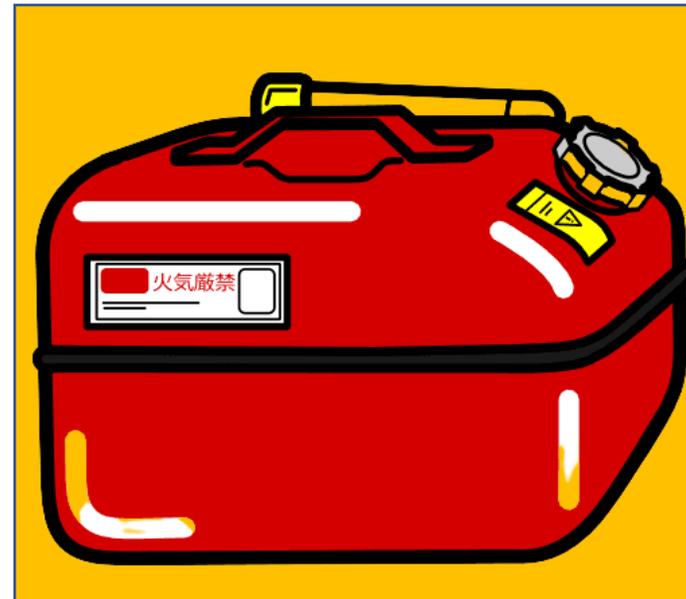
ガソリン使用に関する事項 ①

ガソリンの保管について

ガソリンは必ず **ガソリン携行缶** に保管してください

設置場所について

- テントの 内部
- 火から十分離れてる
- 直射日光が当たらない
- 人の目が届く



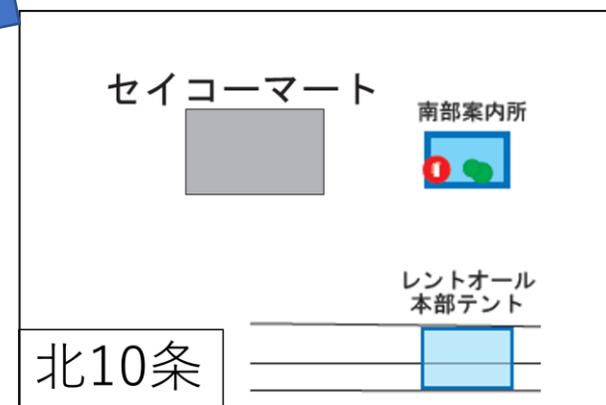
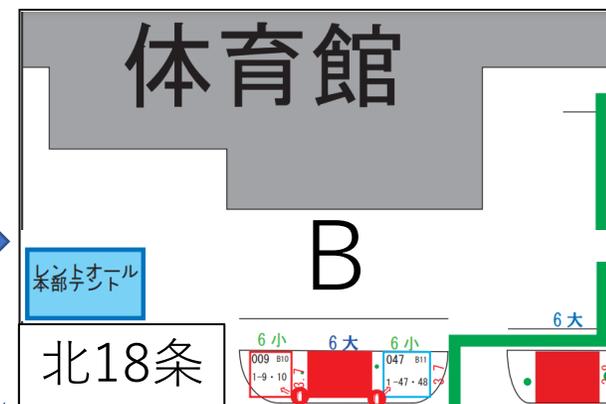
蓋について

- 蓋を開ける前に必ず ガス抜き を行う
- 蓋を開けた状態で絶対に放置しない

ガンリン漏れ対応に関する事項



- 近くの北大祭スタッフに声をかける
- レントオール本部テントに声をかける
- 火を使わない / 周囲の団体に使わせない
- タオル等を漏れた箇所にあて、
地面に付着する量を最小にする



発電機使用に関する事項

- 十分注意して運搬する
- ガソリンを入れる際、必ず電源を止める
- 発電機はテントの外に置く ※天候不良時のみ中※
- 排気口はテントの外に向ける

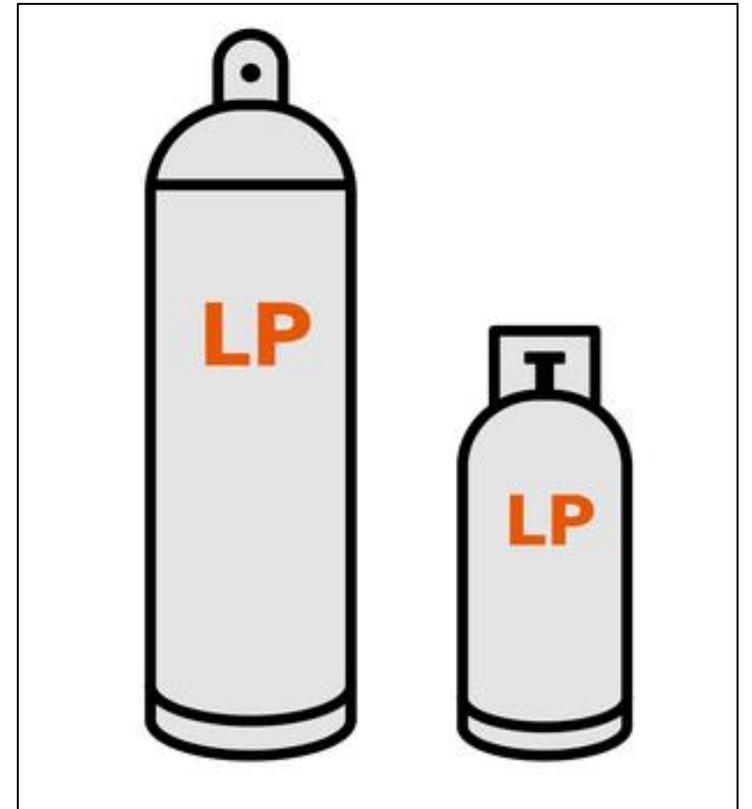


※画像はあくまで例です※



プロパンガス使用に関する

- プロパンガスとガス器具を繋ぐには資格が必要
- ガスを運搬・保管することにも資格が必要
- プロパンガスの交換等を行いたい場合は必ずレントオール本部テントに連絡してください。
(P.10参照)



レントオール説明会について

以下に該当する団体の防災・衛生指導者の方には、レントオール説明会に参加していただきます。

- ・ 発電機を使用する団体
- ・ プロパンガスを使用する団体

本説明会では発電機・プロパンガスの使用方法についての実演講習を行います。

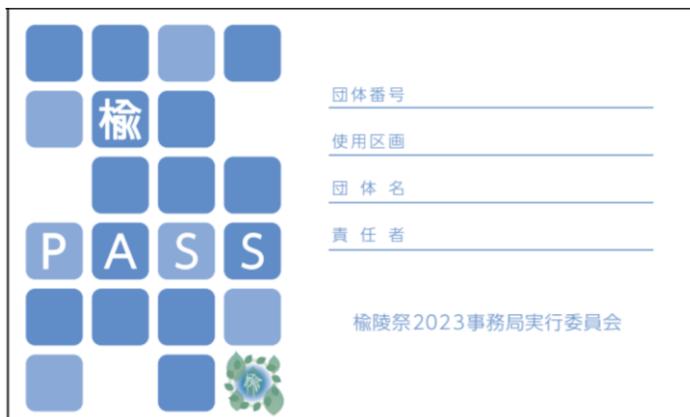
レントオール説明会に参加しない場合、北大祭への参加は認めません。

レントオール説明会について②

日時 : 5月19日 (金) 18:45~

集合場所 : 大講堂

持ち物 : 榆PASS、防災・衛生ガイドブック

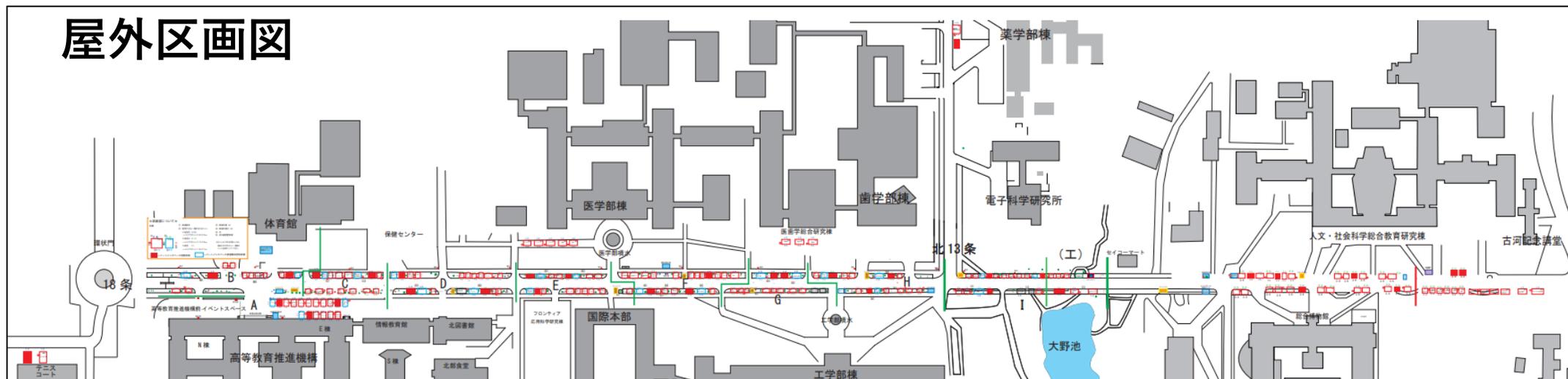


消火器に関する事項 ①



消火器

- 消火器は参加団体に設置していただきます
- 消火器はテント間に設置してください。

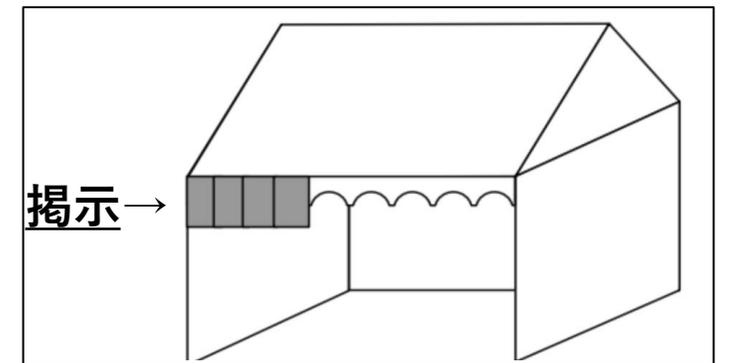


消火器に関する事項 ②

- 消火器は消火器設置区画を使用する団体は「消火器設置区画証」を必ず外から見えるように掲示してください
- 消火器設置区画を使用する団体は消火器と消火器設置区画証を受け取りに来て下さい



消火器設置区画証



消火器に関する事項 ③

• A・B・Cブロック

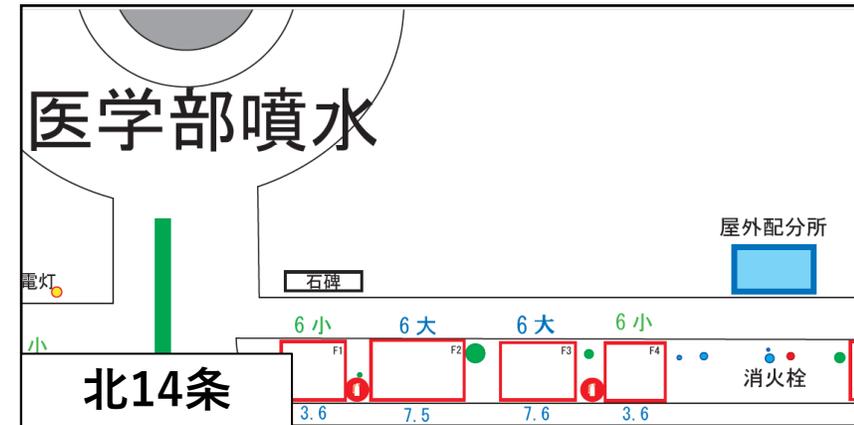
6月1日（木） N204 榎陵祭事務局室前配分所



N204 榎陵祭事務局室

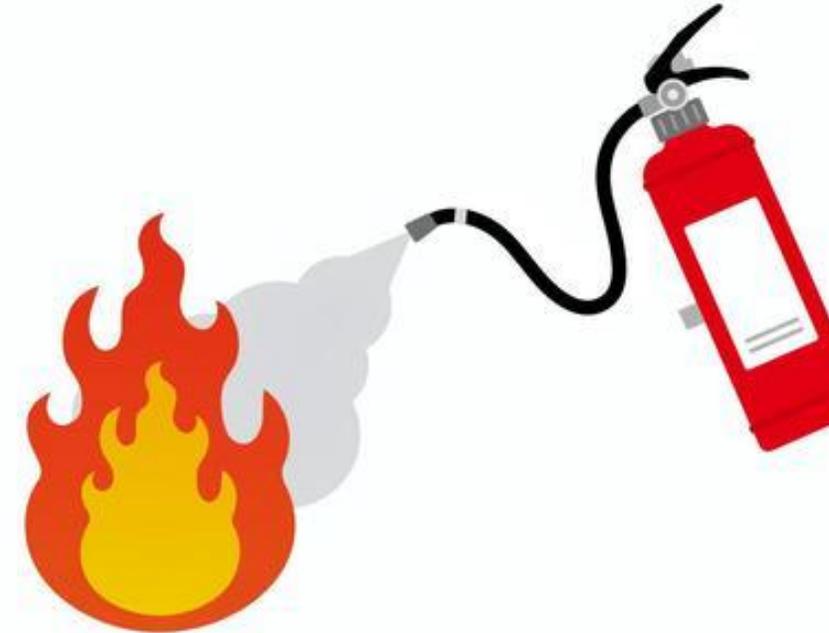
D・E・F・G・H・Iブロック

6月1日（木） 屋外配分所（医学部棟前）



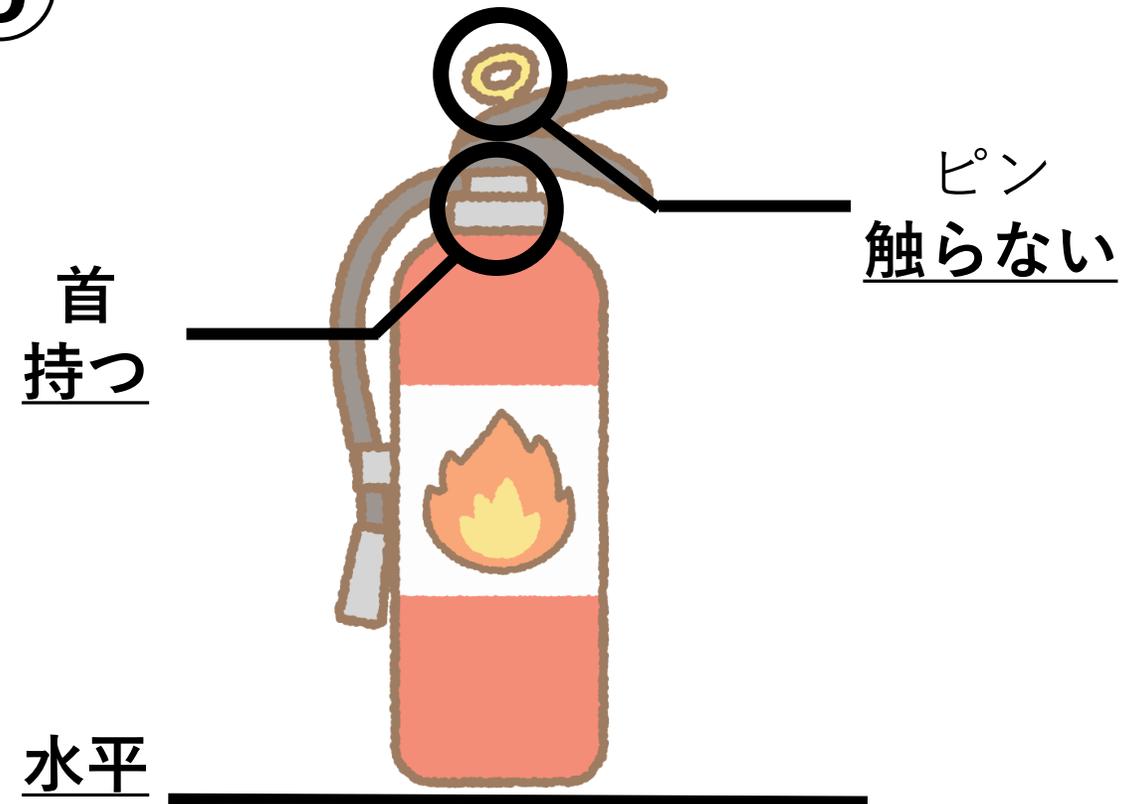
消火器に関する事項 ④

- 消火器を破損した場合は補償金6000円をお支払いいただきます
- 破損した場合は速やかに取り替えますので北大祭スタッフにお声かけください



消火器に関する事項 ⑤

- 消火器の首を持つ
- 黄色い部分は触らない
- 水平に持つ

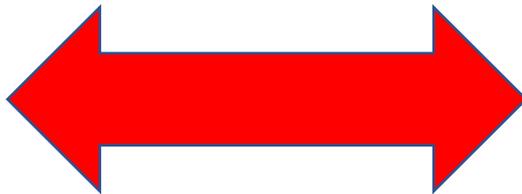
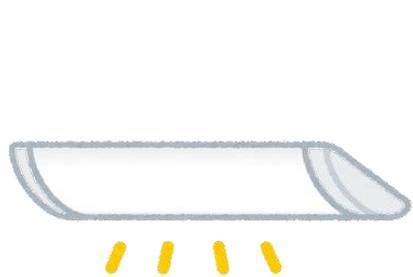


火事を見かけた際は近くの消火器を
ためらわずに使用して消火活動に努めてください

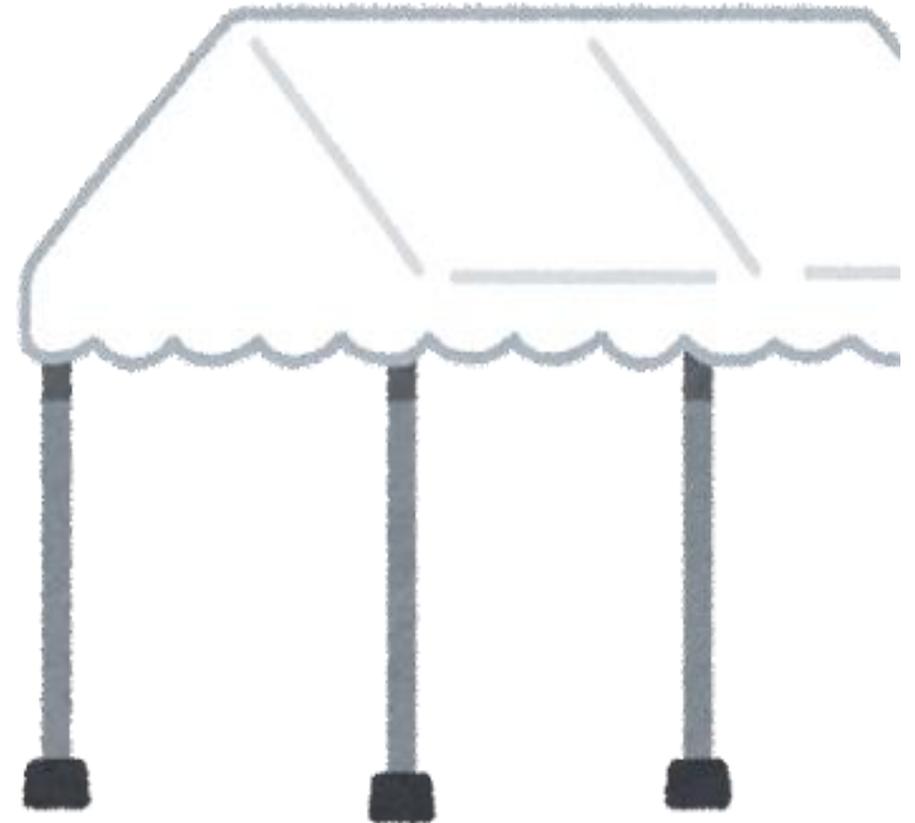
投光器と可燃物の距離

- テントと投光器の距離が近いと危険

→ なるべく離れた角度で設置



角度・距離を遠ざける



当日特に注意していただきたい事項

- 可燃物を火気器具の周りに散乱させないこと



プラスチック容器は
調味料や特に注意

- 定期的な区画の清掃

配分所にて清掃道具を
貸し出しています



- ガソリン携行缶の設置位置



- テントの内部
- 火から十分離れてる
- 直射日光が当たらない
- 人の目が届く

自己点検チェックシートに関する事項 ①

- 火気器具を使用する模擬店は自己点検チェックシートを掲示する必要があると条例で定められています。
- 榆陵祭当日毎朝点検を行い、確認できたらチェック欄を記入してください。

自己点検チェックシート	
点検実施者 年 月 日 氏名	
下記のとおり、対象火気器具等の使用及び露店等の開設に伴い、防火安全の自己点検を行いました。	
記	
点検内容	チェック欄
1 コンロ・グリドル・ストーブなどの使用方法が適切でないことから、火災が発生するかもしれない。 周りは可燃物を置かない。(風でテントなどが近づかないようにする。) 水平にしっかりと固定された不燃性の置台の上で使用する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 コンロ・グリドル・ストーブなどを使用中に火災が発生したが、消火器がない、又はどこに消火器があるのかわからず、迅速な初期消火ができず、露店等が全焼し、来場者が死傷するかもしれない。 使用期限の経過していない消火器を準備する。 準備した消火器がどこに置いてあるのか、露店等の関係者全員で確認する。 露店等の関係者全員で、消火器の使用方法を確認する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 ガスボンベとゴムホースの接続不良やホースのひび割れがあり、そこからガスが漏れ出し、引火又は爆発するかもしれない。 ゴムホースの長さは2m以内とし、接続部分をホースバンド等で締め付ける。 使用前に、ゴムホースにひび割れ等の劣化がないか点検する。 ホースの継ぎ足し、三方継手により二又分岐させない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4 業務中にガスボンベにぶつかると、又は強風や地震によりボンベが転倒し、来場者がけがをしたり、ガスが漏れ出すことにより引火又は爆発するかもしれない。 ガスボンベは、直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置する。 ガスボンベは、転倒しないよう鎖等で固定する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5 調理中に火のついた物や炭火がコンロや火鉢の下に落ちる、又は炭の残り火が他の物に引火して、火災が発生するかもしれない。 コンロや火鉢の下には、不燃材料のものを敷く。 炭の残り火は、水をかけて完全に消火し、紙くず等と分別して処理する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
6 業務中に、整理整頓されていないところやごみ集積場所に放火されるかもしれない。 露店等の周囲は、整理整頓しておく。 ごみは、指定された時間に指定された場所へ出し、放火をされないようにする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7 火災発生時、頭の中が真っ白になり、初期消火や119番通報、適切な来場者の避難誘導ができないかもしれない。 火災発生時に連絡しなければならない場所(消防・催しの主催者等)を確認する。 火災発生時の来場者の避難誘導要領を確認する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
8 発電機の使用方法が適切でないことから、火災が発生するかもしれない。 平坦で安定した屋外に置き、周囲に可燃物を置かない。 燃料を給油するときは、必ず発電機を停止させる。 ガソリンは専用の容器に入れ、高温になる場所を避け、必ず目の届くところに置く。 ガソリンの容器を開ける前には、必ずエア抜きをする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

自己点検チェックシートに関する項目 ②

- 2日目以降は再度点検し、新しい用紙に記入し直して掲示してください。
- 消防署の方が毎朝10時前後、区画のチェックを開始しますので、それ以前に見やすい位置に掲示をお願いします。

自己点検チェックシート	
点検実施者 年 月 日 氏名	
下記のとおり、対象火気器具等の使用及び露店等の開設に伴い、防火安全の自己点検を行いました。	
記	
点検内容	チェック欄
1 コロ・グリドル・ストーブなどの使用方法が適切でないことから、火災が発生するかもしれない。 周りには可燃物を置かない。(風でテントなどが近づかないようにする。) 水平にしっかりと固定された不燃性の置台の上で使用する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
2 コロ・グリドル・ストーブなどを使用中に火災が発生したが、消火器がない、又はどこに消火器があるのかわからず、迅速な初期消火ができず、露店等が全焼し、来場者が死傷するかもしれない。 使用期限の経過していない消火器を準備する。 準備した消火器がどこに置いてあるのか、露店等の関係者全員で確認する。 露店等の関係者全員で、消火器の使用方法を確認する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3 ガスボンベとゴムホースの接続不良やホースのひび割れがあり、そこからガスが漏れ出し、引火又は爆発するかもしれない。 ゴムホースの長さは2m以内とし、接続部分をホースバンド等で締め付ける。 使用前に、ゴムホースにひび割れ等の劣化がないか点検する。 ホースの継ぎ足し、三方継手により二又分岐させない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4 業務中にガスボンベにぶつかると、又は強風や地震によりボンベが転倒し、来場者がけがをしたり、ガスが漏れ出すことにより引火又は爆発するかもしれない。 ガスボンベは、直射日光の当たらない通気性の良い場所に設置する。 ガスボンベは、転倒しないよう鎖等で固定する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5 調理中に火のついた物や炭火がコロや火鉢の下に落ちる、又は炭の残り火が他の物に引火して、火災が発生するかもしれない。 コロや火鉢の下には、不燃材料のものを敷く。 炭の残り火は、水をかけて完全に消火し、紙くず等と分別して処理する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
6 業務中に、整理整頓されていないところやごみ集積場所に放火されるかもしれない。 露店等の周囲は、整理整頓しておく。 ごみは、指定された時間に指定された場所へ出し、放火をされないようにする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
7 火災発生時、頭の中が真っ白になり、初期消火や119番通報、適切な来場者の避難誘導ができないかもしれない。 火災発生時に連絡しなければならない場所(消防・雇いの主催者等)を確認する。 火災発生時の来場者の避難誘導要領を確認する。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
8 発電機の使用方法が適切でないことから、火災が発生するかもしれない。 平坦で安定した屋外に置き、周囲に可燃物を置かない。 燃料を給油するときは、必ず発電機を停止させる。 ガソリンは専用の容器に入れ、高温になる場所を避け、必ず目の届くところに置く。 ガソリンの容器を開ける前には、必ずエア抜きをする。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

防災事項に関する確認書について

- 本日説明した防災に関する事項を、団体構成員に共有してください
- 防災・衛生テスト受験後、必要事項を記入してください

防災事項に関する確認書

団体名： _____

1. 説明会で伝達した防災に関する以下の項目を団体構成員へ周知してください。周知を行った後、□に✓をつけてください。

<input type="checkbox"/> 火災器具と可燃物との距離	<input type="checkbox"/> 発電機を取り扱う際の注意点
<input type="checkbox"/> ドラムコードを取り扱う際の注意点	<input type="checkbox"/> プロパンガスを取り扱う際の注意点
<input type="checkbox"/> 火災器具を取り扱う際の注意点	<input type="checkbox"/> 消火器を取り扱う際の注意点
<input type="checkbox"/> オプションを取り扱う際の注意点	<input type="checkbox"/> 消防署から指摘の多い事項
<input type="checkbox"/> 自己点検チェックシートについて	<input type="checkbox"/> 当日特に注意していただきたい事項

2. 説明会で伝達した防災に関する事項を以下の方法で団体構成員に周知してください。周知を行った後、選択した方法の□に✓をつけてください。

説明会出席者がミーティング等で団体構成員全員に説明し、防災説明会の資料を配布もしくは閲覧する。

説明会出席者が他の係と共に団体構成員への周知方法を検討し、団体独自で作成した説明会の内容に即した資料を用いてミーティング等で周知する。

3. 説明会の内容に即した確認テストである「防災・衛生テスト」を団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計の4名が受験した後、□に✓をつけてください。

当団体の団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者/団体会計は説明会の内容に即した確認テストである「防災・衛生テスト」を受験しました。

上記の通り報告します。
令和4年5月 日

団体責任者名(自筆)： _____
副団体責任者名(自筆)： _____
防災指導者名(自筆)： _____
団体会計名(自筆)： _____

本紙における問い合わせ先
北大祭事務局防災担当 安田理真・中野日向
メール: bouai@okudainai.com
電話番号: 011-709-5037

期限 5月19日(金) 20:00

提出先 N204榆陵祭事務局室

提出いただけない場合、北大祭に参加できません

防災・衛生テストについて①

- 本説明会で伝達した事項について、より深く理解をしていただくためテストを受験していただきます
- 受験していただくのは以下、**全4名**
団体責任者 / 副団体責任者
防災・衛生指導者 / 団体会計

The screenshot shows a Google Docs form titled "防災・衛生テスト (全学) ①". The form contains the following text and fields:

この度は防災・衛生説明会へのご出席誠にありがとうございます。
さて、「防災・衛生テスト」は1団体につき、**団体責任者、副団体責任者、防災・衛生指導者(2人)**の計4人が「5/19 (金) 23:50」までにそれぞれ回答する必要があります。該当する4人すべてが提出していただかないと、今回の説明会への出席が認められず北大祭への参加ができません。**締切を過ぎた提出は原則認められませんので**、お早めに提出するようお願いいたします。また、本テストは消防署・保健所が指示した注意事項等の下で作成されたものです。安全な北大祭運営のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

メールアドレス *

有効なメールアドレス

このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

団体名を入力 *

記述式テキスト (短文回答)

役職を入力 *

団体責任者

副団体責任者

防災・衛生指導者

Q1 給排水設備のある清潔な屋内であれば、肉・魚介類の切り分けは認められる。 *

○

×

防災・衛生テストについて②

- 防災・衛生テストは、団体責任者宛のメールに送信されます
- 団体責任者からそれぞれの係に共有し、必ず係の方が回答してください

19:04 5月10日(水) docs.google.com

完了 < > ああ

【1日目】防災・衛生テスト (全学)

質問 回答 設定 合計点: 25

防災・衛生テスト (全学) ①

この度は防災・衛生説明会へのご出席誠にありがとうございます。
さて、「防災・衛生テスト」は1団体につき、団体責任者、副団体責任者、防災・衛生指導者 (2人)の計4人が「5/19 (金) 23:50」までにそれぞれ回答する必要があります。該当する4人すべてが提出していたかないと、今回の説明会への出席が認められず北大祭への参加ができません。**締切を過ぎた提出は原則認められませんので**、お早めに提出するようお願いいたします。また、本テストは消防署・保健所が指示した注意事項等の下で作成されたものです。安全な北大祭運営のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

メールアドレス *

有効なメールアドレス

このフォームではメールアドレスが収集されます。 [設定を変更](#)

団体名を入力 *

記述式テキスト (短文回答)

役職を入力 *

団体責任者

副団体責任者

防災・衛生指導者

Q1 給排水設備のある清潔な屋内であれば、肉・魚介類の切り分けは認められる。 *

○

×

回答期限は 5月19日 (金) 23:50

防災・衛生テストに1名でも回答いただけない場合、
北大祭に参加することはできません